

令和6年度実施事業一覧（まちづくりステップアップ事業）

	区	団体名	活動名	概要
1	小倉北	絵の具であそぼう in 北九州 実行委員会	絵の具であそぼう in 北九州 2024	筆を使わず、全身を使った絵具遊びの体験型イベントを開催。絵具の感触を楽しみ、遊びを通じて子どもたちの個性や表現力を育むことができた。 また、地域の中高生や大人に開催のお手伝いをお願いすることで、関わる大人や保護者にもたくさんのお会いがあり、新しい気付きが生まれる機会となった。
2	小倉北	特定非営利活動法人北九州市レクリエーション協会	第19回レクリエーション祭り	昨今、ご近所の日頃からの繋がりの大切さが見直されている中、子どもから年長者まで一緒に楽しむことで、地域のネットワークを築き、地域の人との付き合いを大切に する機会を創り出すことができた。 参加者にはニュースポーツや各種ゲームを自由に楽しんでもらい、「見て楽しみ」、「参 加して楽しむ」祭りを行った。
3	小倉南	どーなっつー	子育て支援活動	核家族化が進む中で相談相手が少ない母親同士の結びつきの場を創出するため、悩 みを語り合い、母親のストレスを解消したり、リラックスしたりできる時間を過ごし、元 気を取り戻す場を提供、又、スタッフの職業経験等も活かし、おすすめの絵本や遊びの 紹介を実施した。6月～3月の計11回。
4	小倉南	呼野環境整備委員会	絶滅危惧種ガシャモクお糸池 周回路安全管理 整備プロジェクト	東谷の自然・歴史の紹介でお糸池への来訪者や探索者が増えているため、安全確保 の対策として、水際近くにさんぽ道を整備して、より近くからガシャモク観察ができる ように杭を打ち、ロープを張り、柵設置作業を行った。全長65m。
5	若松	歌舞伎親子伝統文化体教室in若松実行委員会	幼少期から始める歌舞伎親子伝統文化体教室in 若松	歌舞伎俳優を北九州にお越し頂き歌舞伎の授業を実施。日本の伝統芸能に触れる機 会を創出した。歌舞伎の舞踊体験、所作体験、歌舞伎メイク、舞踊披露など歌舞伎の舞 台で行う事業を行った。
6	若松	学研都市マルシェ～日本文化講座イベント!～	チーム茶道	学研都市内で活動する仲間としてともに協力試合活動することもあり、子留学生、地 域住民、学研都市の卒業生が一緒になって体験できる文化講座イベントを開催した。 華道ではクリスマスらしいテーブルフラワーの作成、茶道ではお点前や茶道具の説明 などを行った。
7	若松	シーサイド子供祭り実行委員会	シーサイドIN北九州 ～2日間限定のテーマパ ーク～	北九州市民に、ひびき海の公園(汐入)を知ってもらうためイベントを開催した。 「親子で楽しむ」をコンセプトに、ワークショップを設置。こども向けフリーマーケット、 占い、ビーチバレー、BMXなど直接プロから学ぶ場を提供した。また、縁日、キッチン カーなどで飲食を提供。ステージでは、ヒーローショーや大道芸人によるパフォーマン ス、地元アーティストや2組のゲストアーティストによるライブが開催された。初日の夜 には打ち上げ花火を上げた。
8	八幡東	好きっちゃ♡鐵町ブルース魂	好きっちゃ♡鐵町まつり	枝光地区の諏訪一丁目公園で、地域に暮らす老若男女みんなが楽しんで参加でき る音楽イベントを5月19日に開催した。鐵町のイメージとしてのブルースをはじめ、 様々なジャンルの音楽のバンド演奏を中心に、地域の商店や個人の出店を加えて地 域の「にぎわい」を創出した。8時間にわたる音楽イベントで地域を盛り上げ、地域住 民の交流を促進させることができた。
9	八幡東	聞き書きボランティア「平野塾」	「平野塾」10年間の歩みを確かめ、新たなスター トラインに立とう！＝拡大版「語り部同窓会」& 「八文字カフェ」展開催プロジェクト	八幡大空襲体験者の聞き書きボランティア「平野塾」が10周年を迎えることから、 活動を次世代へつなぐという視点を持って記念事業を実施した。コロナ禍で途絶えて いた「語り部同窓会」を6月に実施、記録フィルムの試写を取り入れた「八文字カフェ」 を11月16日に実施し、地域住民の交流の促進と地域の歴史の調査・研究に関する活 動を行った。 平野市民センターホールをメイン会場にした展示会を開催し、80年前に八幡で起 こったことについて関心を深めてもらうと共に、そのことを風化させまいと頑張る一 人一人の思いを伝え、参加者から「もっと詳しく聞きたい」との感想があるなど、今後 の活動の担い手づくりをするなど、地域の歴史の調査・研究に関する活動を行った。
10	八幡東	槻田二区フェスタ実行委員会	槻田二区フェスタ～ミヤフェス～	古くから槻田第二地区の住民の地域コミュニティの場である荒生田神社をメイン会 場、八幡東幼稚園をサブ会場として、次世代(子ども、子育て世代、若者)に地域を 知ってもらうためのイベントを6月1日に開催した。体験ブースや地域バザーといった イベントのみならず、参加者同士が交流を深めたり、地域活動へのニーズを聞く場を 設け、多くの来場者で賑わい、地域住民の交流を促進させることができた。その後、自 治会活動の再構築を目的に、自治会役員、町内会長を対象に、7月13日、12月14日 の2回のワークショップを開催し、町内会長の意識向上に努めるなど、まちづくりにつ ながる講座・研修等の活動を行った。
11	八幡西	御開自治区会	第3回おひらきフェスタ	2月23日に「地域の絆」をテーマに地域活性化フェスタを開催した。ステージではカラ オケ大会や子どもダンス、和太鼓演奏が行い、防災エリアではパネル展示や相談コー ナーを設置した。また、縁日コーナーでは輪投げやスーパーボールすくいを行った。多 くの来場者から「雰囲気良く楽しかった」「繋がりが持てた」といった感想が寄せら れ、今後の繋がりの広がりを実感する場となった。
12	八幡西	わがまち探検プロジェクト実行委員会	わがまち探検2024～バンコを作ってまちに癒 しのスポットをⅡ～	2022年の「マップ作り」と2023年の「バンコ作り1」に続き、地域住民、子どもと保 護者が協力して癒しのスポットとなるバンコを作製・設置した。設置場所は写真付きの リーフレットにまとめ、市民センターホームページで紹介した。参加者を集めての活動 は、第1回の実行委員会編成と設置場所決定、第2回のまち歩き、第3回のデザイン作 り、第4回の背景塗り、第5回の絵描きと設置、第6回のお披露目まち歩きと振り返 り、の計6回開催した。
13	八幡西	茶屋の原団地自治区会	茶屋の原団地自治区会創立50周年記念事業	自治区会役員を中心に編集委員会を立ち上げ、記念誌を制作し団地全世帯と関係機 関に配布した。記念タオルも製作し、記念誌と共に配布した。6月23日には市立楠橋 小学校で記念式典とレクリエーション・スポーツ大会を開催し、150名が参加した。式典 では功労者への感謝状贈呈を行い、町内対抗のニュースポーツ大会やビンゴゲームで 盛り上がった。8月13日には納涼盆踊り大会を実施し、慰霊祭と総踊りに約200人 が参加した。
14	八幡西	若葉自治区会	真夏のタベ”と盆踊りの継続実施による地域の 町おこし	「真夏のタベ」(8/12実施)では開会式後に、ジャズバンドや地域のハーモニカの先生 の演奏に合わせた歌唱、日本舞踊の指導に合わせた踊り、エレキバンドの演奏が行わ れた。屋台ではかき氷やフランクフルトなどが販売され、ゲームでは手づくりの千本く じやスーパーボールすくいが楽しめた。「初盆供養絵と盆踊り大会」(8/13、14実施) では祭壇が設置され、初盆の供養が行われた。盆踊りでは、有志が事前に稽古を重ね、 揃いの浴衣で参加者を誘導した。
15	八幡西	王子の森音楽祭実行委員会	第2回王子の森音楽祭	8月18日と19日の2日間にわたり、一宮神社の本殿前に特設ステージを設置して音 楽祭を開催した。18日には地元のアーティストが出演し、19日には北九州を含む九州 出身のメンバーによる特別ゲストの演奏が行われた。さらに、キッチンカーや屋台が 多数出店し、来場者に飲食を楽しめる場を提供した。これらの活動は地域活性化に貢 献し、多くの来場者を集めることができた。

令和 6 年度実施事業一覧 （まちづくりステップアップ事業）

	区	団体名	活動名	概要
16	戸畑	NPO法人 GGPジェンダー・地球市民企画	虐待予防のために～ポジティブ・ディシプリンによる養育者サポート事業	ポジティブ・ディシプリン®を開催(全9回)し、延べ89名が参加。また、地域での普及についてファシリテーター・ミーティングを開催した。様々な年齢のこどもの養育者として熱心に学ばれ、アンケートの結果、「考え方が整理できた」「怒る回数が減った」「接し方が変わった」などの感想があった。効果測定結果によるとプログラムの満足度も、ほかの養育者へ奨めたいかの問いも100%で、高い評価だった。
17	戸畑	牧山地区自治会	牧山の未来に繋ぐ、広める、三世代活動	牧山こども山笠(戸畑祇園)のお囃子の練習を中・高校生が小学生に指導し、山笠の運航の安全確認を保護者が行い、小学生から保護者までの連帯意識が生まれた。また、地域住民の支援をうけ、地域あげてのお祭りができた。
18	戸畑	西戸畑まちづくり協議会	西戸畑地区の歴史を振り返る写真展	市民センターの館内に「西戸畑☆思い出写真展」を展示したことで、地域住民が昔を振り返り、懐かしむきっかけができ、知らない人同士の対話が生まれた。また、初めて市民センターに来館された方からも貴重な写真や資料を貸していただき、市民センターを知っていただく機会となった。口コミで写真展示を見に来る来館者も増えた。